

公益社団法人松阪青年会議所

2021年度 基本運動方針

広報渉外委員会

委員長 濱田 正宏

《委員会スローガン》

一致団結

《基本運動方針》

松阪青年会議所は創立67年という新たな年を迎えることが出来ました。これも先輩諸兄姉が「まち」と「ひと」をおもい、数々の運動と努力を積み重ねて来られたことによって、今の松阪青年会議所があります。そのおもいを繋ぎ、会員の運動を対外に向けて発信することにより松阪青年会議所のおもいと魅力を周知していく必要があります。

広報渉外委員会ではLOMの重要な顔となることを心掛け、規律を重んじ、模範となる活動をして参りますと共に、会員の成長に繋がる運動しやすい環境作りを心掛けて参ります。

広報活動では、ホームページ・広報誌を通して、出向者その他の会員とが学びを共有し、結束力を高める媒体として運営することで会員の各種事業への参加意欲を高めて参ります。また、対外の方にも活動状況や事業内容を発信することにより、青年会議所運動を幅広く周知して参ります。

渉外活動では青年会議所の対外窓口として、来松された方に対して相手の気持ちに寄り添いおもてなしの心を持ち対応することで、心に残る松阪青年会議所となる様努めます。

新年会ではお越しいただく来賓・OB会世話人の方々に日頃の感謝をお伝えし、新体制のお披露目、賛同をいただくことを目的とし、新たな一年の始まりとなる設営を致します。

担当事業の3月2LOM合同例会では、伊勢青年会議所会員と切磋琢磨し、青年会議所運動としての価値を見つめ直すことにより、会員としての魅力が高まる事業を構築します。

9月公開例会では3月2LOM合同例会で得た学びを基に会員がおもいを共有し、魅力の周知に繋がる事業を構築することで、松阪青年会議所の更なる成長となると確信しています。

最後になりましたが委員会メンバー一丸となって会員拡大に取り組むと共に会員一人ひとりが活動しやすい環境づくりに努め、心をひとつに青年会議所運動に邁進して参りますので、皆様のご理解とご協力の程宜しくお願い致します。